



3日目 ディズニーランド

お待たせしました。ここからは映画大好き(山)が紹介します(誰も待っていない笑)。3日目に訪れたのは、修学旅行に行くうえでこれが一番楽しかったという人も少なくないであろう!

あの『ディズニーランド』です!

ホテルの部屋を出て朝食のビュッフェを食べ終えたころには皆浮足立っており、中にはどこから用意したのか、ホテルですでにディズニーキャラの衣装をしている人もいた。窓がミッキーの形になっているモノレールに乗って、いよいよ入口へ。改札を通り、ミッキーの花畑やウォルトディズニーの銅像写真を撮ったりしたのち、「ワールドバザール」を抜けた先には、

ドン!

と中心に大きく佇むディズニーランドの象徴的な建造物『シンデレラ城』が見えた。



それが見えた瞬間、ある人は足を止め、スマホを城にかざして写真を撮り、またある人は仲間と共にアトラクションへと駆けていった。

アトラクションは待ち時間こそ長かったが、乗り終えた後にはその疲労が消えるほどのクオリティーの高さがあった。中でもビッグサンダーマウンテンは待ち時間は40分以上あったものの、数あるジェットコースターの中でもスピードや爽快感が段違い。乗っている最中ほとんどの乗客が手を挙げて叫んでいた。

ディズニーランド園内は植物も手入れされており、建物やアトラクション内ではほこりやゴミが落ちていたことはほとんどなく、とても清潔だった。そして先ほどの「シンデレラ城」を含め建物の造詣がとてつもなくハイクオリティ。

また、皆さん、このお城はもうご存じだろうか。2020年9月28日にグランドオープンした「美女と野獣“魔法のものがたり”」にある「ビースト・キャッスル」だ。あまりにも美しく、とても大きな城だ。そのため、「シンデレラ城」の前に集合予定だった友達が間違えて「ビースト・キャッスル」の前で10分ほど待っていたらしい。

進化し続ける夢の国。まだ見たことのない方はぜひ現地どうぞ。

最後に、ディズニーランドの夜と言ったらやっぱりパレード!

ディズニーキャラクター達が多種多様なピカピカ光るフロートに乗って観客に手を振る姿は、さながら夢の国そのものだった。ホテルでは興奮が冷めず深夜まで談笑していた部屋が多々あった。(山)



4日目 東京タワー

長いようで短い修学旅行。

最終日は記者(健)がお届けします。まずは東京タワーへ。高さ150mのメインデッキにみんなで登った。メインデッキにはお土産コーナーやタワー大神宮があった。みんな最終日までお土産を買うのを忘れていたのか、お土産コーナーにはすごい行列ができていた。私もそこで絵馬を買い、タワー大神宮にお賽銭してから願い事を書いた。内容は国家機密だが、集合時間ギリギリまで書いたので友達にかなり怒られた。



メインデッキを降りた後は、RED TOKYO TOWERでEスポーツ体験をした。VRなどの近未来なゲームから、ボードゲームやアーケードまで色々なゲームが楽しめた。まずはVRのホラーゲームを体験してみたが、思いっきり叫ぶほど怖かった。その後は4人でVRのシューティングゲームを体験した。VRなので自分で動いて攻撃を避ける必要があり、全員ゼエゼエ言いながら全力で楽しんだ。帰りに東京タワーの入口「マリオンクレープ」でチョコミントクレープを食べた。東京で食べたものの中で特に美味しかった。



楽しかった修学旅行もあっという間に終わった。今までこの八工で色々な思い出があったが、一番の思い出ができた。ディズニーランドも全部回り切れなかったし、RED TOKYO TOWERももっと回りたいところがたくさんあった。もしまた東京に行く機会があったら、もっと色々な場所に行ってみたい。コロナ禍にありながらこんな体験ができたことに感謝です。(健)